

限りある資源の大切さを考える

以下は、過去3年間の電気使用量（4月～12月まで）です。電気使用量は平成26年度に比べると平成27年度は大きく減少しましたが、平成28年度は平成27年度の約5%増となりました。

H26年度電気使用量
298,230kWh
(4～12月まで)

H27年度電気使用量
274,470kWh
(4～12月まで)

H28年度電気使用量
288,438kWh
(4～12月まで)

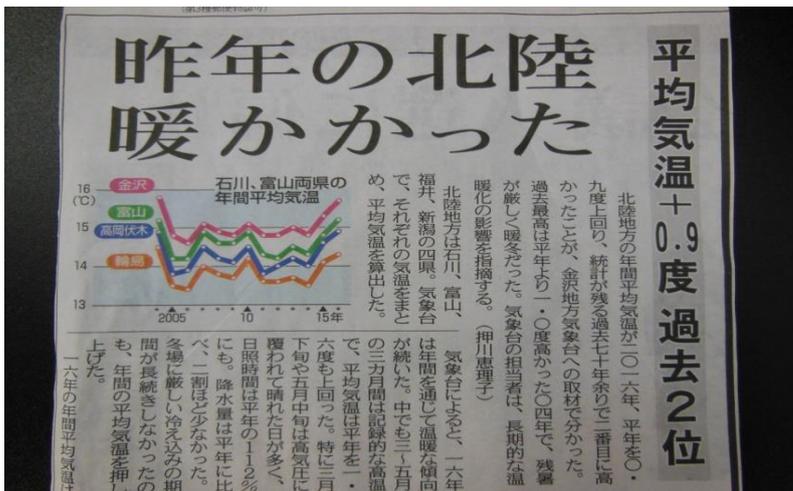
水脈

No. 126

- 発行
石川県立金沢二水高等学校
- 発行日
平成29年3月1日
- 編集
生徒保健委員会
生徒環境委員会

地球環境がこのままの状態では、生物の生息環境が脅かされるおそれがあります。大切なことは我々一人一人が何でもいから、できることを一つでも実行すれば、環境問題の解決につながるという認識をしっかりとって具体的な行動を起こし、継続していくことだといわれています。

まずは、我々一人一人の日々の生活を見つめ直し、環境にやさしい生活スタイルに変えていくことが私たちにできることといえるでしょう。



左の写真は「北陸中日新聞」(平成29年1月26日)の記事です。記事によると、昨年の北陸地方の年間平均気温は、平年を0.9度上回り、統計が残る過去70年余りで二番目に高かったことが、金沢地方気象台への取材で分かったそうです。過去最高は平年より1度高かった2004年で残暑が厳しく暖冬だったということですが、気象台の担当者は長期的な温暖化の影響を指摘しています。

また、気象庁の速報値によると、昨年の日本の平均気温は平年を0.88度上回り、統計開始以来、最高になったということです。

1年間の活動を

振り返って

環境委員長

206H 酒井 結衣

環境委員会は一年を通して、教室の日常点検、ECCO週間での節電・清掃の点検、ゴミ回収時の分別徹底などの仕事を行ってきました。

仕事を通して自らの

環境への意識が高まった反面、ごみの分別やパルの利用マナーなど、皆で改善するべき点が多々あることも分かりました。環境委員をはじめとして、一人一人がよりよい高校生活を送れるよう学校全体で意識を高めていきましょう。1年間環境委員の取り組みにご協力ありがとうございました。来年度もまた環境委員会の活動にご協力ください。

環境副委員長

206H 若林 冠汰

世界で様々な環境問題が起こっていることは、ほとんどの人が知っているでしょう。

しかし、普段からそれを意識している人は少ないと思います。解決に向かっていけるとは言い難い環境問題が多くある今、私たちに普段からそのことを意識することが求められるています。

そうすることで、たとえばゴミを分別したり、節電や節水を心がけるようになり、環境問題の解決までは行かずとも進捗を抑えることができるのです。



食品添加物の効果と危険性 ～実演あり！市販のジュースの作り方～

生徒保健委員会では、8月にいしかわ総合スポーツセンターで開催された石川県高等学校生徒保健推進講習会において、食品添加物の効果と危険性について発表しました。また、二水高校の研究発表は今年で10回目となり、特別表彰していただきました。



果汁0%炭酸飲料作りの
実演を行いました！

炭酸水

甘味料

クエン酸

香料

着色料



5つの食品添加物を混ぜ合わせると…

皆が大好きなあの味になります！



皆さんがよく飲む炭酸飲料は何から作られているか知っていますか。実は5つの食品添加物を混ぜ合わせるだけで簡単に作ることができます。

食品添加物には、品質低下の予防、外観や味・香りをよくする、栄養価を高める等、食品をよりよくする効果があります。しかし、摂取しすぎると人体に悪影響を及ぼす可能性があると言われています。

食品添加物を全く摂取しないことは不可能です。まずは自分がどんなものを口にしているのか意識することから始めてみてはどうでしょうか。加工食品・飲料・お菓子等の包装には、原材料が表記されています。何か食べるときには、どんな原材料から出来ているのか確認してみてください。

保健推進講習会に参加して

110H 柴木悠佑

私の中で「保健」とは一口に食事・睡眠・病气などを思っていました。しかし今回のスマートフォンを使い方や性への意識などについての研究発表を聞いて、広い目で見ると、精神的・身体的な健康を保つことだと知ることができました。

そして、健康を保つといっても、辛く、苦しいことだけではないということです。今回の発表にもあったような「笑顔を意識する」だけでも大きな効果があると思います。それとともに、笑顔は周りの人も一緒に出来るので他人とともにいるのもっと簡単に健康になることができます。また、健康のために無理な食事管理や運動は必要だと思いません。例えば、市販のジュースを飲むことをやめて、お茶や牛乳を飲むだけで、十分、健康に影響します。

つまり、健康というものは少しの工夫で簡単にできるものなのです。そして、その工夫を見つけるためには、いろいろなものを体系的・多角的に見る必要があると思います。

さらに生徒の様子に気を配って、困っている人を見つけたら、学んできたことを生かして、精神的にも身体的にもみんなの健康を保って、学校全体が健康で過ごせるよう、努力していくことがこれから保健委員としてするべきことだと考えました。